

よいよい学校、学級を目指して

学校には地域や子どもたちの実態、さらに保護者や教職員の願いなどを集成した『学校教育目標』があります。本校の『学校教育目標』は「自分づくりにチャレンジする中央っ子 ― やる気・元気・思いやり ―」です。そして、これをもとに各学年では学年目標、各学級では学級目標を掲げています。学級目標は、学級の子どもたちが自分の思いや考えを出し合い、学級担任の願いとも摺り合わせてつくり上げるものです。この目標をもとに自分たちの活動や生活を振り返り見直すことで、みんなでよりよい学級にしていこう、という意識を高めていきます。さらに、給食や清掃、保健、児童会など学校には様々な目標や目当てがあります。

一方、これらとは別に、近年学校現場において「**学校評価**」という考え方（システム）が導入されています。このシステムは、学校の中に民間の発想を導入し、文言だけによる目標ではなく、より具体的に数値目標を立て、教育水準を高め、学校改善を図っていこうとするものです。富山県では、「アクションプラン」と称し、本校でも6年目の取り組みとなります。当然掲げた数値目標達成のために努力していくわけですが、数値では表すことができない子ども一人一人の内面に目を向けて評価していくことが大切になってきます。

今年も、下記のような重点課題や達成目標を立てていますが、これらは学校だけの取り組みだけで達成されるものではありません。保護者や地域の皆様方のご理解とご協力が不可欠です。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

まもなく学校は夏休みに入ります。暑さのせいもあってか、全国では水の事故が多発しています。子どもたちの生活指導・安全指導をよろしく願いいたします。

平成23年度 立山中央小学校のアクションプラン

<アクションプラン1>

- 重点課題 家庭学習の定着を図る。
- ◎達成目標 家庭学習の目安の時間を1週間に6日以上達成した子ども70%以上
目安の時間：(低学年) 20分 (中学年) 40分 (高学年) 60分

<アクションプラン2>

- 重点課題 進んで体を動かす子どもを育てる。
- ◎達成目標 チャレンジ3015達成率70%以上

<アクションプラン3>

- 重点課題 縦割り活動を通して、思いやりの気持ちを育てる。
- ◎達成目標 縦割り活動における満足度（満足・おおむね満足）が80%以上

<アクションプラン4>

- 重点課題 自ら進んであいさつできる子どもを育てる
- ◎達成目標 進んであいさつする子ども※、全校児童の8割以上

すくすく育ってね

2年生は、生活科の学習で一人一人が野菜を育てています。おいしい実がなるように、水やりをしたり草むしりをしたりしています。

1年生はアサガオ、3年生はハウセンカやヒマワリ、4年生はヘチマを育てています。5・6年生は、「人権の花運動」の一環として、夏休みの間、ベゴニアを育てることになります。また、全学級のベランダ側には、暑い夏を乗り切るための「緑のカーテン」として、アサガオやゴーヤを育てています。

1階の緑のカーテンの様子



野菜の世話をする2年の子どもたち

植物の世話を続け、葉や花、実が成長する様子を観察しながら、様々な発見をしたり、不思議さを感じたりするでしょう。そして、子どもたちに自然を愛する心や命の尊さを感じる心が身に付くことを願っています。



4年の宿泊学習野外炊飯の様子

5月下旬には4年生が、呉羽青少年自然の家で1泊2日の宿泊学習、6月上旬には、山岸級・松尾級の子どもたちが、国立立山青少年自然の家で合同学習をしました。各学年では、生活科や社会科、総合的な学習の時間の学習として、校外学習を実施しています。

校外での学習は、実際にその場所へ行き、直接学習することができるだけでなく、学校では出会うことない方々と触れ合ったり、社会のルールを学んだり、友達と協力したりするなどの貴重な体験をすることができます。

実感を伴った学習となるよう今後も校外学習を積極的に取り入れ、子どもたちに様々な力が身に付くようにしていきたいと考えています。



校外学習で活動する山岸級・松尾級の子どもたち

校舎改築工事着々と

工事が始まり約3か月が過ぎました。今は基礎工事が進み、校舎の建つ位置がはっきり見えてきました。保護者の方々には、個別懇談会の折にでも、工事の進み具合を見ていただければと思います。



お知らせ

毎週金曜日に本校にスクールカウンセラーの西野愛先生に来ていただいています。西野先生と話をし、心がすっと軽くなったり元気になったりした子どもたちもいます。

お子さんのことで悩んでいることがあり相談したいという方は、お気軽に学校に連絡を入れていただきたいと思います。